

# 農政講座事業

[305]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0101	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	市民生活部 産業課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	農業の大切さ、楽しさ、食の大切さなどを知ってもらうため、市民を対象にした講座を実施。  平成28年度 ・手作り食品講座6回 (米粉を使った講座定員18組、いちじくジャム講座定員21名、みそ作り講座定員20名(年3回)、押し寿司講座12名(年2回)) ・しめ縄作り講座1回(定員20組) ・家庭菜園講座1回(定員なし) ・尾張旭農学校開校(就農を目的として農業を学ぶ講座)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	参加料 300円+材料費実費分(一部講座を除く)
	市民が農業の大切さ・楽しさ、食の大切さなどを理解している。参加者が講座に満足している。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	講座参加者数	人	175	260	200	218	
成果指標	講座の内容に対する理解度	%	87.6	90	85	90	
	講座に対する満足度	%	91.3	92	90	94	
事業費計			106	114	116	106	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		44	53	54	43
		オ 一般		62	61	62	63

## H29年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)「講座に対する満足度」は昨年度実績と比べ2.0ポイント上昇している。</p> <p>(原因)参加者の年齢層に合わせた講座を実施することで数値が向上したと考えられる。数値は高い水準で推移しており、今後も数値を維持できるよう講座内容等の見直しを検討する。</p>
--------	--	--

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	第2次尾張旭市食育実行プランに基づいた食育の推進を図るため、講座開催による技の伝承や、講座内容の見直しなどによる受講者満足度の向上に努めます。		
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	講座内容、講座時期等の見直しを行った結果、満足度の向上につながった。		

# 社会教育団体等支援事業（生涯学習課）

[374]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0102	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

社会教育団体  
・尾張旭市地域婦人団体連絡協議会(1団体)  
・市PTA連絡協議会(1団体)  
・各小中学校PTA(12団体)

行政の支援によって、各社会教育団体が生涯学習(家庭教育・地域教育等)に取り組み、学習の「機会」「場所」「人材」の充実を図り、活動を通して仲間づくり、地域づくりが進んでいる。

【社会教育法 第三章社会教育関係団体】(略抜粋)  
11条 教育委員会は、専門的技術的指導又は助言を与えることができる。  
11条2項 教育委員会は、事業に必要な物資の確保につき援助を行う。  
12条 地方公共団体は、不当に統制支配を及ぼし事業に干渉してはならない。  
13条 地方公共団体が補助金を交付しようとする場合には、社会教育委員会の意見を聴いて行わなければならない。  
14条 教育委員会は、指導資料の作製及び調査研究のために必要な報告を求めることができる。

補助金  
・地域婦人団体連絡協議会補助金(～H26:補助率8/10、上限90万円)  
(H27～:補助率7/10、上限70万円)  
・PTA補助金(～H26:補助率1/2、上限4万円)  
(H27～「地域の教育力補助金」に統合、補助率1/2、上限4万円)

婦人会  
婦人会の事業に協力するとともに、助言・指導を行う。  
PTA  
教育懇談会等のPTAの事業に協力するとともに、助言・指導を行う。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績
活動指標	補助金額(～H26:婦人会補助金+PTA補助金) (H27～:婦人会補助金のみ)	補助額	700	560	700	504
成果指標	補助金を受けた団体数(婦人会のみ)	団体	1	1	1	1
	補助を受けた団体の会員数(婦人会会員数のみ)	人	179	149	150	134
事業費 計			700	560	630	504
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	700	560	630

## H29年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)「補助を受けた団体の会員数」は、婦人会の会員数減少により、昨年度と比較して10.1%の低下となった。 (原因)新規会員の確保が困難であることと、会員の高齢化により脱退者も増えてきていることによる。</p>
--------	---	---

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 成人大学講座開催事業

[300]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0103	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	専門の大学教授等を講師に迎え、6のテーマの講座を中央公民館等にて実施する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<平成29年度の実施内容> 歴史教養、音楽教養、政治教養、文学教養、経済教養、美術教養の6講座を定員各40名程度で開催する。
	市が主催する知識や教養を深めるための講座に、多くの市民が参加している。	<周知方法> 随時広報とホームページに掲載する。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	延べ講座開催数	回	36	36	40	36	
	講座の参加者数	人	211	189	250	197	
成果指標	講座の定員に対する受講者の割合	%	90	80	89	84	
	定員が60%に満たない講座の数	講座	0	0	0	1	
事業費 計			852	852	900	816	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		380	340	432	354
		オ 一般		472	512	468	462

## H29年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 維持・横ばい <b>【成果向上余地】</b> 余地が中程度	(状況) 28年度と比較し29年度は定員に対する受講者の割合は伸びてはいるが、依然として受講率を60%を下回った講座がある。 (原因) 音楽教養の講座が好評で28年度に引き続き実施したものの、2年続けての講座ということもあり申し込みが伸びず受講率が60%に届かなかった。
--------	---	--

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 公民館講座開催事業

[301]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0104	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	市民の多様な学習意欲に応じるため、各種の講座を開催する。(市民塾「あさびーなび」、外国語講座、パソコン講座、地域ふれあい講座を開催) <平成27年度の実施内容> ・市民塾「あさびーなび」 公募による講師が知識や特技を活かして、趣味、教養、健康、子育て、語学、パソコンなど多方面にわたる内容で、市民を対象に講座を開催する。(全73講座) ・公民館講座 選任講師によってフラダンスの講座を開催する。(1講座) ・外国語講座 選任講師(外国人を含む。)によって、日常会話や旅行で役立つ外国語の講座を開催する。(全6講座) ・パソコン講座 専門講師によって、シニア向け、ワード、エクセル、デジカメ、インターネットの講座を開催する。また、ボランティアグループによる1日パソコン教室も開催する。(全10講座) ・地域ふれあい講座 各地区公民館等で、地域住民を対象とした特色ある講座を独自に計画し開催する。(全38講座) <周知方法> 4月15日号広報、5月15日号広報、7月15日号広報、9月15日号広報、11月15日号広報にチラシを折り込む。地域ふれあい講座は開催公民館で募集する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	市が主催する多様な学習活動を行う講座に多くの市民が参加している。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	受講者数(各講座ごとの合計)	人	1,662	1,360	1,652	1,528	
	延べ講座開催数	回	546	455	466	474	
成果指標	講座申込者に対する受講者の割合	%	91	88	90	84	
	定員60%に満たない講座の数	講座	25	31	12	12	
事業費 計			5,431	4,879	5,372	4,331	
指標・事業費	財源内訳	ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		2,923	2,572	3,780	2,517
		オ 一般		2,508	2,307	1,592	1,814

## H29年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 維持・横ばい <b>【成果向上余地】</b> 余地が中程度	(状況) 講座申込者に対する受講者の割合が、84%と高い割合を維持している。また定員60%に満たない講座は減っており、順調に推移している。 (原因) 市民塾の講座内容を精査し、充実に努めた結果、不成立の講座が減ったことによると考えます。
--------	---	---

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	一定レベルの講座を市民に提供するため、講座内容を精査し、質の高い講座を提供するよう努めます。		
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
初めて市民塾の講師に応募された方に対し、面接を行い講座名や内容等についてアドバイスを行った。その結果、不成立の講座を減らすことができた。			

# 高齢者教室開催事業

[311]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0107	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	60才以上の高齢者	<p>高齢者が教養、健康、趣味などにより生きがいのある生活を送る手助けとするため、月1回程度の講話を中心に、クラブ活動として絵手紙、健康体操を実施する。</p> <p>&lt;平成29年度の実施内容&gt; 健康や教養に関する講話を年12回(中央公民館)、希望者が参加する絵手紙クラブ年9回(中央公民館)、健康体操クラブ年18回(渋川福祉センターと東部市民センターで月に各1回)を開催する。他に年1回一日大学講座を開催し、大学訪問を行う。なお、定員は設けず希望者全員が参加できるようにしている。(244名登録)</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>高齢者が教養、健康、趣味などにより生きがいのある生活を送っている。</p> <p>&lt;周知方法&gt; 4月1日号広報、ホームページで募集</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	延べ開催数	回	40	40	40	40	
成果指標	教室の参加者数	人	250	234	200	244	
事業費 計			499	462	643	492	
指 標・事業費	財源内訳	ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他	千円	232	211	215	219
		オ 一般		267	251	428	273

## H29年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 非常に順調	(状況) 高齢者教室の参加者が年々増加傾向にある。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	(原因) 団塊世代が70代に入り高齢者の増加したことにより、参加者が増えたことが考えられる。

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 新成人の集い開催事業

[312]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0108	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	新成人(20歳を迎える人)	<p>中学校区単位で、新成人の代表による実行委員会(新成人の集い実行委員会:男女半数ずつの計8~10名、3グループ)を組織し、新成人の集いの事業内容を企画運営する。</p> <p>実行委員会の打合せには、生涯学習課職員・指導員が出席・助言(7回程度)前年11月現在、本市に住民票のある新成人に対して案内状を郵送する。</p> <p>&lt;内容&gt; 平成17年度以降は祝日「成人の日」の前日の日曜日に開催する。 式典:30分、集い:約60分 企画・運営及び当日の司会・進行は実行委員が行う。</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>体制:職員約20名、自治会・婦人会等の協力あり 市からの配布物:市政概要・環境・選挙・献血等に関するパンフレットなど</p> <p>&lt;場所&gt; 旭中学校区:旭中学校体育館(H27年度より) 東中学校区:東部市民センター 西中学校区:渋川福祉センター</p> <p>&lt;変更点&gt; H11 3会場分割(市民会館、東部市民センター、渋川福祉センター) H28 旭中学校区会場変更(市民会館 旭中学校体育館)</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	新成人の集い出席者数 (計画:対象者×80%程度)	人	624	672	650	717	
	実行委員会との打合せ回数 (計画:5回×3中学校区)	回	15	14	15	11	
成果指標	新成人の集いの企画に関わった新成人数 (計画:実行委員数8人×3中学校区)	人	26	23	24	15	
	新成人の集い参加率	%	83.5	81.5	80	82.7	
事業費 計			2,627	2,723	2,860	2,668	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	2,627	2,723	2,860	2,668

## H29年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)「新成人の集い参加率」が1.2p向上したが、「新成人の集いの企画に関わった新成人数」が大幅に低下した。</p> <p>(原因)実行委員の募集を行うものの、立候補者は少ない。また、出身中学校からの推薦者についても、希望者が少ない。実行委員として会議等に参加することが負担になっていると考えられ、今後はメールやSNSを活用した連絡が必要と思われる。</p>
--------	---	---

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 生涯学習フェスティバル開催事業

[314]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0110	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	生涯学習の周知と参加を促すため、生涯学習フェスティバルを開催する。  <内容> 約2週間(2~3月)のフェスティバル期間を定め、庁内の関係各課や市内社会教育団体、大学等と連携し、講座や講演会、舞台発表、作品発表、イベントなどを集中的に開催する。 <場所> 文化会館、スカイワードあさひ、渋川福祉センター、東部市民センター、中央公民館、どうだん亭 など <主催> 生涯学習フェスティバル実行委員会(関係各課等の代表と参加団体の代表で構成、事務局は市生涯学習課) 市は負担金を支払う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

フェスティバルをきっかけとして生涯学習の認知度が高まり、生涯学習に取り組む市民が増加し、意欲が高まっている。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	フェスティバル期間中の講座、イベントの開催件数	事業	22	25	20	29	
	フェスティバル期間中の講座、イベントの参加者数	人	11,245	11,140	8,280	12,026	
成果指標	フェスティバルに参加した市民割合(D/A) (計画:人口の10%)	%	13.6	13.5	10	14.5	
	生涯学習フェスティバルに参加したことのある市民割合 (まちづくりアンケート)	%	-	-	-	10.9	
事業費 計			531	605	642	590	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	531	605	642	590

## H29年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)「フェスティバルに参加した市民割合」は昨年度と比べ、わずかに向上しています。</p> <p>(原因)フェスティバル参加事業が増加したことにより、裾野が広がり、参加者の増加につながっています。</p>
--------	--	--

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 地区公民館作品展等開催事業

[317]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0112	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	自主活動団体及び市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主活動をしている団体を対象に、日頃の自主活動による成果を発表する場として、生涯学習の実践の一翼を担っていただくことを目的に、下記の発表会を開催(各1回)する。発表会ごとに自主活動団体が実行委員会を組織する。</li> <li>一般市民へのPRは広報尾張あさひ、回覧板、地域掲示板・市役所掲示板への掲示などにより実施</li> <li>公民館まつり(3月) <ul style="list-style-type: none"> <li>…中央と地区公民館等で活動する自主活動団体の発表の場(中央公民館・文化会館)</li> <li>中央公民館グループ作品展(10~11月)</li> <li>…中央公民館で活動する自主活動団体の参加者による作品展(中央公民館展示ロビー)</li> </ul> </li> <li>地区公民館等作品展(9~10月) <ul style="list-style-type: none"> <li>…地区公民館等(宮浦会館含む)で活動する各種同好会、サークルの参加者による作品展</li> </ul> </li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃の活動成果の発表の場を設けることにより、各自主活動団体の学習意欲が高まっている。</li> <li>他団体や来場者との交流が深まり、より多くの市民が自主活動団体へ参加している。</li> </ul>	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	参加団体数(各公民館作品展、公民館まつり)	団体	199	192	230	127	
	発表・展示作品点数(各公民館作品展、公民館まつり)	点	3,456	2,960	3,500	2,913	
成果指標	展示発表の場の延べ開催日数(各公民館作品展、公民館まつり)	日	17	57	60	56	
	来場者数(各公民館作品展、公民館まつり)	人	10,258	9,645	10,000	9,565	
事業費 計			67	71	72	30	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	67	71	72	30

## H29年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 維持・横ばい <b>【成果向上余地】</b> 余地が中程度	(状況) 衆議院議員総選挙の実施に伴う地区公民館作品展展示会の中止により、成果実績に若干の低下は見受けられるが、ほぼ横ばいで推移している。 (原因) 衆議院議員総選挙による作品展展示会の中止。
--------	---	---

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-



事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0202	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	生涯学習情報の提供	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	3種類の情報リストを作成する。 ・教授リスト：市民が講座やセミナーを自主的に企画する際の、指導者や助言者に関する情報を提供 ・団体リスト：学習仲間や学習機会を探している市民や交流を求めている団体に対して情報を提供 ・生涯学習案内冊子：市内公共施設等で開催される講座・教室の情報を提供 情報取得方法 ・教授・団体リスト 随時、自薦/他薦により生涯学習課で受け付けて登録する 隔年で登録更新確認を行う(偶数年に実施) ・生涯学習案内冊子 生涯学習課で各課等の情報を集約して作成する 公表方法 ・公共施設への冊子配付(教授・団体リストは登録者にも配付) ・ホームページで公開
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

必要な生涯学習情報を手軽に手に入れることができるようになっている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績
活動指標	教授リスト、団体リスト、生涯学習案内冊子の数 (延印刷部数)	部	350	350	350	400
成果指標	提供した情報数 (教授リスト・団体リスト登録件数、掲載講座数)	件	677	637	580	708
事業費 計			11	37	17	16
指標・事業費	財源内訳	ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	11	37	17

H29年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 向上(最高状態維持含む) <b>【成果向上余地】</b> 余地が小さい・なし	(状況) 昨年度と比較して、「掲載した情報数」が71件増加し、順調に成果が向上しているといえます。 (原因) 指定管理者が主催する講座が増加したことにより、全体の情報数も増加しました。
--------	--	---

H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 社会教育主事育成事業

[321]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0203	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	02	生涯学習情報の提供	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

## 事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	社会教育担当課職員	【社会教育法 第二章社会教育主事及び社会教育主事補】(略抜粋) 9条の2 市町村の教育委員会の事務局に、社会教育主事を置く。 教育委員会事務局に社会教育主事を置くため、資格取得者を確保する。 教育委員会職員向け社会教育主事講習は、愛知教育大学、静岡大学、岐阜大学、三重大学、の持ち回りで開催される。受講期間は7月下旬～8月下旬までの一月程度。
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	平成26年度、愛知教育大学 受講 済 平成27年度、静岡大学 受講 なし 平成28年度、岐阜大学 受講 なし 平成29年度、三重大学 受講 なし 平成30年度、愛知教育大学 受講 予定 H29現在 資格取得者13名 (60代3人、50代4人、40代5人、30代1人、20代なし) 最終受講年度 H26 (受講者: 鎌倉大明) 今後も、愛知教育大学で開講の折には受講を予定 (4年に1度)

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績
活動指標						
成果指標						
事業費 計						
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

## H29年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

## H29年度実施取組方針 (H28年度本部結論) の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 宮浦会館維持管理事業

[325]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0301	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	生涯学習施設の利用促進	担当	市民生活部 産業課	

## 事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	施設の利用対象者 (市民・在勤者) 施設利用者・施設	<概要> 農業の振興及びコミュニティ活動の推進を図るため、昭和55年度に設置 1F 事務室、会議室、生活改善室 2F 和室(2室)、研修室 事務室以外は貸館 (1時間100~350円) 体制: 公民館主事1名、委託業者職員1名 時間: 9:00~22:00 ・宮浦会館で受付を行っている。 ・開館後、相当年数が経っており施設の老朽化に対する改修等を行っている。 ・公民館講座や農政講座の開催
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	
利用者の利便性などのニーズに応えるため、適切に維持管理されている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	・維持管理委託件数	件	6	6	6	6	
	・年間修繕件数	件	3	4	3	7	
成果指標	重大な施設不備・不具合件数 (貸出不可件数)	件	0	0	0	0	
事業費 計			7,695	6,806	6,392	6,320	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		359	329	330	289
		オ 一般	千円	7,336	6,477	6,062	6,031

## H29年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 向上 (最高状態維持含む) 【成果向上余地】 なし	(状況) 「重大な施設不備・不具合件数」に変化はなく引き続き施設の適切な維持管理に努める。 (原因) なし
--------	---	--

## H29年度実施取組方針 (H28年度本部結論) の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	施設の管理については、公共施設等総合管理計画に基づき、適切に行います。		
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
公共施設等総合管理計画に基づいた、適切な管理ができています。			

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0302	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	生涯学習施設の利用促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	公民館の設置機器及び施設  意図(対象をどのような状態にしたいのか)	施設や設備機器は老朽化のため故障等が発生し、改修や修繕を行っている。 <主要活動内容> 改修工事...老朽化により、改修が必要になった箇所を計画的に整備する。 施設、機器等修繕...老朽化した施設、設備、故障した機器を修繕する。 清掃業務委託...床、トイレ等の清掃、空気環境測定、衛生害虫駆除等を実施する。 空調機保守委託...空調設備全体の点検、調整、清掃等を実施する。 電気保安業務委託...受電設備の点検等を実施する。 昇降機保守委託...昇降機の点検、調整、監督官庁への報告等を実施する。 浄化槽維持管理業務委託...浄化槽の検査、点検、調整等を実施する。
	施設の使用に支障が生ずることを未然に防ぎ、高齢者や身体障がい者等が利用しやすい施設が維持されている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績
活動指標	施設・設備・機器修繕件数	件	60	63	70	54
	各種維持管理業務外部委託金額	千円	49,739	49,078	50,000	52,422
成果指標	施設不備が原因で、使用できなかった件数	件	0	0	0	0
事業費 計			76,591	74,172	103,782	99,919
財源内訳	ア 国	千円				
	イ 県					
	ウ 地方債					
	エ その他		15,148	14,697	30,000	16,678
	オ 一般		61,443	59,475	73,782	83,241

H29年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	不備により急遽施設を使用不可とした例はなく、前もって部屋等を保守し、必要な修繕を行っている。
--------	--	--

H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	公民館使用料減免制度の見直しを検討します。 受益者負担の観点等から、複写機・印刷機の適正利用について検討します。 施設の管理については、公共施設等総合管理計画に基づき、適切に行います。 施設の改修・修繕については、緊急性、重要性等を勘案し、全庁的に優先順位を付け、予算編成事務と合わせて事業実施の可否を判断します。		
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
公民館運営審議会委員や社会教育委員と意見交換を行い、公民館使用料減免制度の見直し、複写機及び印刷機の適正利用の検討を進めている。 各種計画に基づき、施設の修繕及び改修工事を行っている。			

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0305	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	生涯学習施設の利用促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	通常の維持管理(毎年) ・50cm望遠鏡の保守点検 ・天体ドームの保守点検、修繕整備 天体観測事業の実施 ・太陽観望会:土・日・祝日の昼間開催(生涯学習アドバイザー担当) ・夜間観望会:第1・2・3・4日曜日夜間開催(ボランティア担当) (出張観望会(小学校校庭)含む) ・親子天体観測教室:年9回開催(市内教諭等担当) 天体ドーム観測室保守点検事業(スカイワードあさひに指定管理者制度導入に伴い、H21年度から財政課から移管し生涯学習課が所管) 平成22年度、ドームの回転用車輪(駆動系車輪2基を含む)12基交換。 平成24年度、50cm望遠鏡の駆動系モーター取替え修繕。 平成25年度、事務用パソコンの更新、観測用カメラ、モニター購入。 平成26年度、50cm望遠鏡駆動用システム改修・パソコン購入、50cm望遠鏡鏡面再メッキ、天体観測室再整備方針提案書作成、天体ドーム仕舞ゴム修繕。 平成27年度、10cm太陽専用望遠鏡購入、天体観測室改修工事設計委託、ドーム回転・スリット開閉用送受信機取替修繕。 平成28年度 天体観測室等改修工事(1.2.8.9階EVラッピング、8階EVホール改修、屋上高上げ、スロープ等設置、物品棚設置、カーペット張替え、2階大型マルチモニター設置、キッズコーナー・授乳室設置等)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	・50cm望遠鏡で星等を見る機会を提供することにより、市民の天文・宇宙に対する興味が深まっている。 ・親子天体教室によって親子のふれあいが増え、宇宙に対する興味が深まるとともに、家庭教育力が高まっている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	観望会開催回数(太陽、夜間) (計画:年間約200回×天候70%=140回)	回	190	139	140	198	
	親子天体観測教室の開催回数 (計画:年間9回×天候70%=6回)	回	4	4	6	6	
成果指標	観望会(太陽、夜間)参加者数 (定員なし)	人	5,656	5,125	4,700	8,388	
	親子天体観測教室参加者数(子、保護者) (計画:基本事業23 親子天体教室の参加者数)	人	55	100	220	216	
事業費 計			5,343	29,071	2,044	1,867	
指標・事業費	財源内訳	ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		17	25,030	30	41
		オ 一般	千円	5,326	4,041	2,014	1,826

H29年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 非常に順調 <b>【成果指標の状況】</b> 向上(最高状態維持含む) <b>【成果向上余地】</b> 余地が中程度	(状況)昨年度と比較して、「観望会(太陽、夜間)参加者数」「親子天体観測教室参加者数」とも増加し、成果が向上しています。 (原因)平成28年度に実施した天体観測室のリニューアル工事完了により、多くの方が興味を持ち、参加者が増加したと思います。
--------	--	--

H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	リニューアルした天体観測室の利用者増加を図るため、イベントの実施、PRの強化に努めます。		
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
JAXA認定講師を招いたコスミックカレッジや長野県阿智村での親子星空教室などのイベントを実施しました。イベントの開催に当たり、広報誌に特集記事を掲載し、PRを行ったことで利用者が増加しました。			

# 読書奨励事業

[306]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0401	実施計画	対象
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	読書環境の整備	担当	教育委員会事務局 図書館		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	・市民	<p>・各種催し物などを開催する。</p> <p>主な催し物等 各種おはなし会 子どもの読書週間事業 小学3年生の図書館見学等受入れ 夏休み子ども一日司書 読書感想文・感想画コンクール 子ども映画会・日曜映画会 読書週間事業・生涯学習フェスティバル事業 めりーらいん健康講座 あさびーこども読書通帳配布事業 一般向け読書通帳配布事業 ボランティア養成講座</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・図書館で開催する事業に参加・応募することで、図書館を利用する機会となり、読書に親しんでいる。また子どもの読書活動が盛んになっている。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	年間読書普及関連事業実施回数	回	214	202	205	254	
成果指標	各事業の延べ人数(参加者数・応募者数)	人	12,190	18,110	18,200	14,406	
	館外貸出者数(団体を含む)	人	148,527	155,004	150,000	148,827	
事業費 計			1,017	1,774	610	558	
財源内訳		ア 国		887			
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	1,017	887	610	558

## H29年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況) H29年度から大人のためのおはなし会を定例化するなど、成人利用者向けの読書奨励事業も開催し、好評を得ました。館外貸出者数は前年度に比べて3.7%低下しています。</p> <p>(原因) おはなし会などの定例事業は例年並みの参加がありましたが、そのほかに単年度事業もあり参加者数は流動的であることと、参加者数の計上の仕方を見直したことが主な原因であると考えられます。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 図書館施設維持管理事業

[327]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0402	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	読書環境の整備	担当	教育委員会事務局 図書館		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	尾張旭市立図書館の建物	<p>&lt;フロア構成等&gt;</p> <p>1F:一般コーナー、児童コーナー、視聴覚資料コーナー、ブラウジングコーナー、カウンター、事務室、閉架書庫、トイレ</p> <p>2F:参考室、おはなしのへや、視聴覚室、トイレ</p> <p>外部:キュービクル(高圧受電設備)、駐車場、駐輪場、植栽</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託業務</li> <li>自動ドア・消防設備・空調機器・排煙換気高窓開閉装置の保守点検、館内清掃、警備保障業務、電気保安業務(デマンド監視を含む)及び施設管理</li> <li>修繕</li> <li>図書館内外の施設・備品についての汚破損や故障等への対応</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館の施設・設備が常に安全で、清潔に維持管理できている。</li> <li>市民が快適に図書館を利用している。</li> </ul>	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	・委託件数 ・業務点検回数	回	12	12	12	12	
成果指標	施設維持管理上の(重大な)不具合件数	件	1	0	0	0	
	入館者数(H25まで)・図書館の設備、資料の充足度(H26から)	%	60.5	60.5	61.0	63.9	
事業費 計			6,111	7,398	9,493	8,578	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	6,111	7,398	9,493	8,578

## H29年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況)「図書館の整備、資料の充足度に対する市民アンケート」の図書館の設備、資料の充足度は目標値に対し2.9ポイント上回っており順調に推移している。</p> <p>(原因)満足もしくは、不満と答えた割合は、年によって増減しており、「普通」と答えた割合が伸びていることが原因と考えられる。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	<p>公共施設総合管理計画等の全庁的な方針を踏まえ、図書館のあり方について引き続き検討します。</p> <p>施設の管理については、公共施設等総合管理計画に基づき、適切に行います。</p> <p>施設の改修・修繕については、緊急性、重要性等を勘案し、全庁的に優先順位を付け、予算編成事務と合わせて事業実施の可否を判断します。</p>		
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	<p>実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外壁等改修工事</li> <li>トイレ用ベビーチェア設置</li> <li>ウォータークーラー買い替え</li> </ul>		

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0403	実施計画	対象
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	読書環境の整備	担当	教育委員会事務局 図書館		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民	手段(事務事業の内容、やり方、手順)  図書館資料の収集(購入・寄贈)及び除籍 図書館資料の提供(貸出し・予約・リクエスト・相互貸借) レファレンスサービス(調べもの等相談業務)の実施 インターネットによる情報提供 セルフ貸出機・セルフ返却機・図書検索機(OPAC)の利用促進 地区公民館等での返却図書の受け付け及び予約本の取次ぎサービスの促進 ボランティアの協力(図書装備、図書修理、書架整理等)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		
	・市民が求めている資料を提供できている。 ・市民が行う調査、研究分野の疑問が解決できている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績
活動指標	館外貸出登録者数	人	22,098	24,625	24,500	26,860
	蔵書数	冊	213,935	213,843	218,000	211,627
成果指標	館外貸出者数(団体を含む)	人	148,527	155,004	150,000	148,827
	市民1人当たり図書館資料総貸出点数	冊	7.7	7.6	8.2	7.3
事業費 計			36,019	27,518	27,753	27,341
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	36,019	27,518	27,753

H29年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 館外貸出者数、市民一人当たりの図書館資料総貸出点数ともに、3ポイント以上低下している。</p> <p>(原因) 館外貸出券の更新を行ったことと、全国的な読書離れ傾向が重なったことが主な要因のひとつではないかと考えられる。</p>
--------	---	--

H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	取次ぎサービスの拡張を検討します。		
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
地区公民館(市内8か所)に加え、新池交流館・ふらっとで予約図書取次及び返却受付を開始した。			



事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0804	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	公民館に関する庶務 公民館利用者	<平成29年度の主な事業> ・公民館運営審議会の開催(年2回) ・公用車の管理 ・複写機及び印刷機の借上げ ・事務用品の整備 ・公民館だよりの発行 ・盆踊り用備品の貸出し(H29年度から事務事業統合)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
公民館が快適に利用できるよう、庶務事務がとどこおりなく進んでいる。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	管理している公用車の台数	台	1	1	1	1	
	借上げをしている事務機器の台数	台	19	19	19	19	
成果指標	事務機器の管理の不備が原因で、利用者から受けた苦情の件数	件	0	0	0	0	
事業費 計			3,212	3,206	3,850	3,283	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		208	209	190	176
		オ 一般		3,004	2,997	3,660	3,107

H29年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	事務機器管理の不備による苦情は受けていないが、インターネット環境の整備等 利便性の良い施設環境が求められている。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい	
	【成果向上余地】 余地が中程度	

H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 生涯学習課庶務事務

[967]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0807	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	職員及び社会教育委員等  意図(対象をどのような状態にしたいのか)  新しい政策や事業の情報を適格に把握できている。 施設の管理が適正になされている。 市民の要望、問い合わせ等に的確に答えられている。 生涯学習事業が円滑に実施されている。	生涯学習に係る国の政策や事業さらに先進地の事例などの情報収集を行う。 ・会議・研修会出席、資料購入等 生涯学習事業全般の対心 ・生涯学習学習の相談 ・託児ボランティア依頼 ・講師等打合せ、対応 ・問い合わせ、苦情処理 ・国県からの庶務事業処理 ・研修・会議等の出席事務 事務室移転に係る庶務事務等 ・H28.1より中央公民館東玄関脇に移転 ・生涯学習係、教育研究室、適応指導教室、少年センター使用の複写機管理  【H27年度 管財係に移管済】 旧付知野外活動センター土地の維持管理

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績
活動指標						
成果指標						
事業費 計			1,168	1,286	1,268	1,132
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	1,168	1,286	1,268

## H29年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 図書館庶務事務

[962]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0808	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 図書館		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (29年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	図書館職員 図書館の庶務事務	文書の收受、発送 庁内文書の処理 公用車の維持・管理 時間外勤務・年次休暇・出張命令等の整理 事務用備品、消耗品の調達・管理 財務会計事務(帳票作成等 決裁 繰込) 予算・決算に関する事務
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	郵便物の発送 愛知県図書館・日本図書館協会関係事務 行政評価の管理 図書館職員の勤務に関すること 臨時職員等の雇用関係
	・庶務事務が円滑かつ遅滞なく進んでいる。 ・事務の見直し・改善により、所要時間の短縮が図られている。	・嘱託職員 3人 図書館業務 ・臨時職員 13人 図書館業務補助

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	27年度実績	28年度実績	29年度当初	29年度実績	
活動指標	庶務事務の所要時間	時間	652	748	749	748	
	庶務事務における事務改善件数 (平成28年度までの指標: 庶務事務所要時間の削減時間数(数値は<>))	件	1<1>	1<1>	1	1	
指標・事業費	事業費 計		372	11,857	11,183	11,038	
	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		174	162	165	169
	オ 一般	198	11,695	11,018	10,869		

## H29年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 庶務事務における事務改善を行った。 (原因) 消耗品の探す時間を短縮し、管理も容易にするため、保管場所をまとめて見出しを付けた。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## H29年度実施取組方針(H28年度本部結論)の実績評価

実施取組方針実績評価	H29年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H29年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-